

## 感謝・感謝・感謝

6月2日(土)、体育大会がありました。今年度は、耐震化工事の影響もありますが、9月、10月に集中する学校行事を分散化することや熱中症への対策もあって6月実施としました。

内容の検討から始まり、運動場使用についての他校との調整、練習日程の設定等、今までとは全然異なる取り組みに苦労しました。今回、無事に終えることができ、いろいろと振り返ってみますと、なんと多くの人々のお力添えがあったことかということに気づかされました。

特に、武庫荘総合高校の校長先生はじめ、多くの先生方、生徒のみなさんには感謝のしようがないほどです。総合高校は、クラブ活動が盛んで土曜、日曜も本当はグラウンドを使って練習をする予定だったと思いますが、快く使用を認めて下さいました。

野球部が使うグラウンドにブラシがけをしていると野球部員の生徒が走ってきて、「自分たちがやりますから、大丈夫です。」と言ってくれました。その言葉や笑顔がとてもさわやかで感動しました。

軽音楽部の生徒が前日の放送機器のセッティングに放課後つきあってくれました。彼らはそれだけではなく、当日の朝早くからも来てくれて、再度のセッティング。終わってからは、椅子やテントの片付けまでしてくれました。青少年の問題行動が新聞紙上で取り上げられることがよくありますが、一方でこんな高校生もいるのだと感心しましたし、うれしくも思いました。

校長先生、教頭先生、クラブ顧問の先生などたくさんの先生もお休みにもかかわらず当日駆けつけて下さいました。本当にありがとうございました。

近隣の小中学校にも、本当にお世話になりました。体育をさせていただくとき、子どもたちの怪我や体調不良が一番の気がかりでした。本校の子どもたちの状況を知らない養護教諭の先生に急な対応をお願いするのは、非常に無理があることを承知していましたが、「うちにきたら、うちの子と同じように対応します。」とっていただき、頭の下がる思いでした。

工事をしている業者の方にも、たくさんのご無理を申し上げました。当初の計画をかなり前倒しして、校内の運動スペース確保に協力して下さいました。6年生が東の運動スペースで組体操の練習をしている姿を見て本当に感謝しました。

育友会執行部の皆様には、事前準備から何度も打ち合わせを開いていただいたと聞いています。当日も自転車の管理や来賓受付等、私たちの目が届かないところでご尽力いただきました。

保護者の皆様におかれましては、いろいろなお願いをさせていただきました。ご不便、ご不自由をおかけしましたが、周辺パトロールの警察から一件も苦情の連絡がはいっていないことを聞かされ、本当にありがたく思いました。

前日だったでしょうか、ある保護者の方から「こんな状況なのに体育大会をしてくださってありがとうございます。」という内容の連絡帳をいただきました。当日、私がうちの職員を褒めてやってくださいと申しましたが、「私は、拍手をしました。」とに言いきってくださった保護者の方もいらっしゃいました。職員に伝えると「勇気ができます。」という答えが返ってきました。

まだまだ見えないところでご尽力いただいた方がたくさんいらっしゃると思います。行き届かなく、申し訳ありませんが、すべての皆様に感謝しております。本当にありがとうございました。